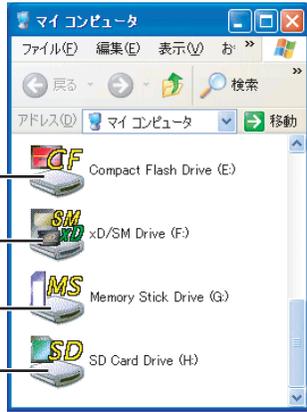


結果の確認

接続とドライバのインストールが終わったら、マイコンピュータを開いてください。本製品が正しく認識されていると、マイコンピュータ上に以下のようアイコンが追加されています。

Windows XPの場合



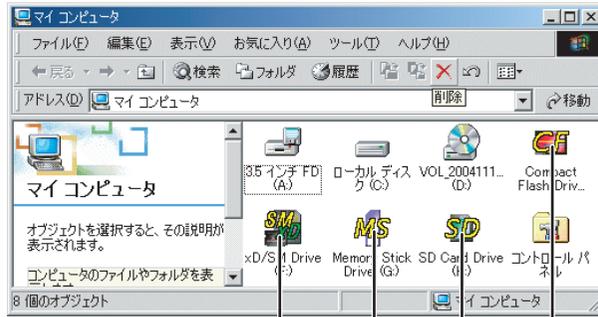
コンパクトフラッシュ スロット
に対応するアイコンです。

スマートメディア、xDピクチャーカ
ードスロットに対応するアイコンです。

メモリスティック スロットに対応
するアイコンです。

SDメモリーカード スロットに対応
するアイコンです。

Windows 2000、Me、98 (SE含む) の場合



スマートメディア、xDピクチャーカ
ードスロットに対応するアイコンです。

メモリスティック スロットに対応
するアイコンです。

SDメモリーカード スロットに対応
するアイコンです。

コンパクトフラッシュ スロット
に対応するアイコンです。

内蔵型 3.5インチ FD & メモリーカードリーダー/ライター ユニット セットアップガイド

LPS-YD8V08 V01

同梱品の確認

・FD&メモリーカードリーダー/ライターユニット	・	・	・	・	・	1台
・USBケーブル (シリーズA-2.5mmコネクタ : 約10cm)	・	・	・	・	・	1本
・USBケーブル (シリーズA-2mmコネクタ : 約10cm)	・	・	・	・	・	1本
・ソフトウェア (CD-ROM) ドライバディスク	・	・	・	・	・	1枚
・セットアップガイド	・	・	・	・	・	本書
・固定ネジ	・	・	・	・	・	4本

使用環境

本製品は以下の環境で使用することが可能です。

対応パソコン

- ・各社
- ・日本電気株式会社
- ・DOS/Vパソコン
- ・PC98-NXシリーズ

いずれの場合もパソコン本体の3.5インチベイに空きがあり、内部USBポート/FDコネクタを搭載している必要があります。

対応OS

- ・Windows XP Home Edition/Professional
- ・Windows Millennium Edition
- ・Windows 98 (Second Edition含む)
- ・Windows 2000 Professional

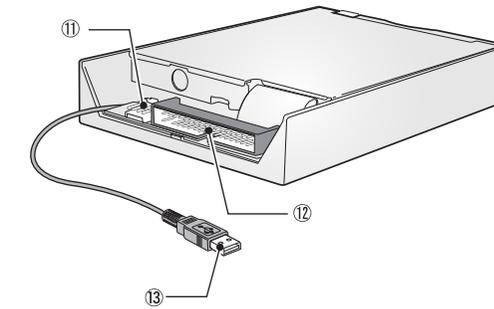
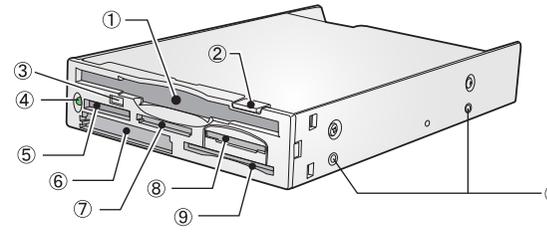
Microsoft、Windows、は米国Microsoft Corporationの米国及び他の国における登録商標です。メモリスティック、メモリスティックPROはソニー株式会社の商標です。xD-ピクチャーカードは富士写真フイルム株式会社の商標です。スマートメディアは、株式会社東芝の登録商標です。その他、本書で使用されているメディア名等は各社の商標または登録商標です。

使用可能なメモリーカード

スロット	サポートするメモリーカードと注意事項
コンパクトフラッシュ	DOSフォーマットされた、コンパクトフラッシュに対応しています。モデム、LAN、PHSカード等のI/Oカードは対応していません。
マイクロドライブ	IBM社製のTypeII型マイクロドライブに対応しています。マイクロドライブは消費電流が大きいので、ご使用の際は他のメモリーカードと同時に使用しないでください。
スマートメディア	DOSフォーマットされた4MBから128MBのスマートメディアに対応しています。3.3Vタイプのみサポートしています。5Vタイプのカードは対応していません。ID機能付きスマートメディアも使用可能ですが、ID機能には対応していません。著作権保護機能のある音楽データ等は取り扱えません。また、ROMカードには対応していません。
メモリスティック	4MBから128MBまでのメモリスティックに対応しています。MagicGate付きのカードも使用可能ですが、MagicGate機能には対応していません。著作権保護機能のある音楽データ等は取り扱えません。メモリ以外のGPS等のI/Oカードは対応していません。
メモリスティック PRO	256MBから1GBまでのメモリスティックに対応しています。MagicGate機能には対応していません。著作権保護機能のある音楽データ等は取り扱えません。
SDメモリーカード	8MBから512GBまでのSDメモリーカードに対応しています。Secure Digital機能には対応していません。著作権保護機能のある音楽データ等は取り扱えません。SD I/Oカードおよび、SD Comboカードには対応していません。
マルチメディアカード	16MBから128MBまでのカードに対応しています。Keitaide-Music対応のカードも使用可能ですが、Keitaide-Music (UDACMBプロトコル) 機能には対応していません。
xD-ピクチャーカード	16MBから512MBまでのカードに対応しています。ID付きのxD-ピクチャーカードも使用可能ですが、ID機能には対応していません。著作権保護機能のある音楽データ等は取り扱えません。また、ROMカードには対応していません。

・フォーマットはDOSフォーマットのみをサポートしています。DOSフォーマット以外の形式でフォーマットされたカードは取り扱えない場合があります。

各部の名称と機能



- ① FD挿入口
フロッピーディスクをセットする場所です。
- ② FDイジェクトボタン
セットしたフロッピーディスクを取り出す時にこのボタンを押します。
- ③ FDアクセス表示ランプ
セットしたフロッピーディスクにアクセスが行なわれた場合、緑色に点滅します。
- ④ メモリーカードアクセス表示ランプ
セットしたメモリーカードにアクセスが行なわれた場合、緑色に点滅します。
- ⑤ メモリスティック スロット
メモリスティックをセットするスロットです。
- ⑥ コンパクトフラッシュ スロット
コンパクトフラッシュ カードをセットするスロットです。
- ⑦ SDメモリーカード スロット
SDメモリーカードをセットするスロットです。
- ⑧ xDピクチャーカード スロット
xDピクチャーカードをセットするスロットです。
- ⑨ スマートメディア スロット
スマートメディアをセットするスロットです。
- ⑩ ネジ穴 (左右各4ヶ所)
パソコンに内蔵する際に、付属のネジまたはパソコンに似取り付けられているFDドライブを固定しているネジを使用して3.5インチベイに固定します。
- ⑪ FD用内部電源コネクタ
パソコンのFD用内部電源ケーブルを接続し、フロッピーディスクドライブに電源を供給します。
- ⑫ FD用インターフェースコネクタ
パソコンのマザーボードから伸びているFD用フラットケーブルに接続します。
- ⑬ USB コネクタ
パソコンのUSBコネクタに接続します。マザーボード上のピンタイプのUSBコネクタに接続する場合は、付属のUSBケーブルを接続します。

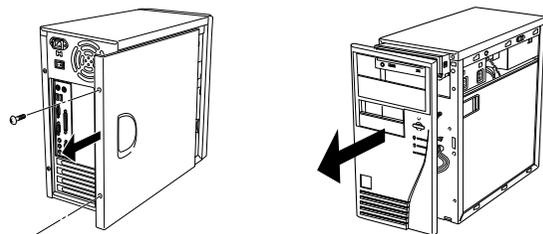
パソコンへの接続

重要

※Windows 98 (Second Edition含む) をご使用の場合は、パソコンへ接続する前に、裏面を参照してドライバのインストールを行ってください。

※ここでは、すでにパソコンの3.5インチベイに搭載されているFDドライブと本製品とを入れ替える例についてご説明いたします。3.5インチベイへの接続方法はパソコンにより異なりますので、詳細につきましてはご使用のパソコンの取扱説明書をご参照ください。

1 パソコン本体及び、そこに接続されていた全ての周辺機器の電源をOFFにして、パソコン本体のサイドカバーやフロントパネルを取り外しておいてください。



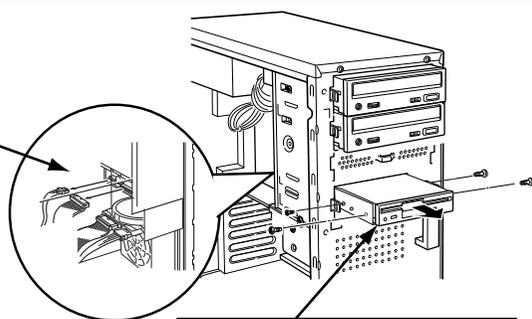
サイドカバーを取り外し、フロントパネルを外します。

注意!

パソコンの内部には、静電気に弱い部品も使用されています。作業を行う前に、パソコン本体の金属が露出している部分に触れて、体内の静電気を放電してから作業を行ってください。

2 右図を参照して3.5インチFDドライブを取り出します。

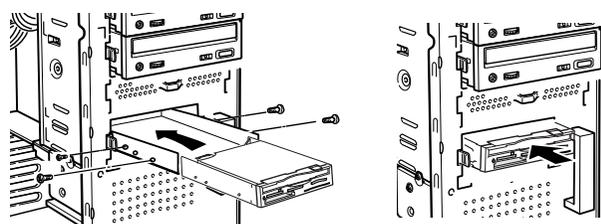
1. パソコンに搭載されている3.5インチFDドライブの電源コネクタとフラットケーブルを外します。



2. 3.5インチベイを引き出し、側面のネジを外して、収納されているFDドライブを取り出します。

※空きベイがあり、そちらに本製品を搭載する場合は、この作業は必要ありません。

3 3.5インチFDを取り外して、空いたスペースに本製品を挿入し、本製品付属の固定ネジで固定して、ベイと共にパソコンの中へ差し込みます。



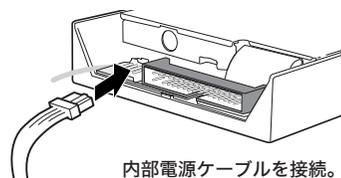
ベイに固定します。パソコンの中へ差し込みます。

4 パソコン本体の内部電源ケーブルとFDD用フラットケーブルを、本製品のFDD用内部電源コネクタとFDD用インターフェースコネクタに接続します。

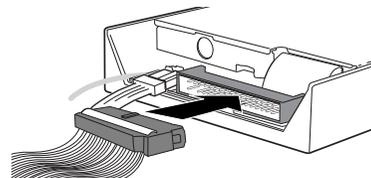
※FDD用フラットケーブル側のコネクタは通常先端の部分と中間の部分にあります。先端部分に接続するとFDドライブは(A:)に、中間の部分に接続するとFDドライブは(B:)と認識されます。接続するFDドライブが本製品のみの場合には、必ず先端部分のコネクタに接続してください。

先端のコネクタ
※通常はこちらで接続
中間のコネクタ

パソコン本体側



内部電源ケーブルを接続。



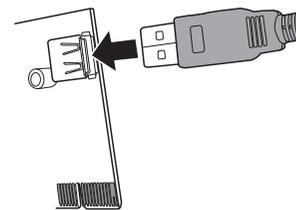
フラットケーブルを接続。

パソコンへの接続 (続き)

5 本製品のUSBコネクタをパソコンの内部USBコネクタに接続します。接続するコネクタのタイプは全部で3種類あります。以下をご参照の上、ご使用のパソコンの形状に合ったコネクタに接続してください。

1. USBシリーズAコネクタに接続する場合

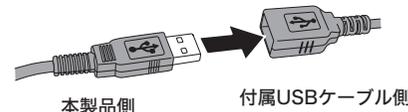
拡張USBインターフェースボードなどに備えられているUSBシリーズAコネクタに接続する場合は、そのまま本製品のUSBコネクタを接続してください。



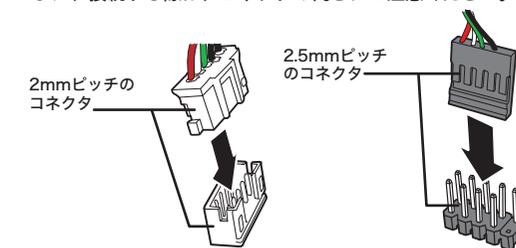
2. マザーボード上のピンタイプのUSBコネクタに接続する場合

この場合、付属のUSBケーブルに本製品のUSBコネクタを接続し、USBケーブルのコネクタとマザーボード上のピンタイプのUSBコネクタを接続します。

※ピンタイプのUSBコネクタには、2.5mm間隔でピンが配列されているものと、2mm間隔でピンが配列されているものの2種類があります。ご使用のマザーボードのピン配列と、本製品付属のUSBケーブルのピン配列を目視にて確認し、正しいケーブルを使用して接続してください。また、接続する際は、コネクタの向きにご注意ください。



本製品側 付属USBケーブル側



2mmピッチのコネクタ

2.5mmピッチのコネクタ

ピン配列	
赤	- 5V
白	- D-
緑	- D+
黒	- GND
黒	- NC

6 以上で本製品の接続は終了です。ケーブルなどを挟み込まないようにしてパソコン本体のフロントパネルとサイドカバーを取り付けておいてください。次に本製品のドライバをインストールします。下の「ドライバのインストール」をご参照ください。

ドライバのインストール

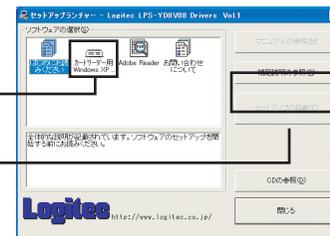
本製品用のドライバは以下の手順でインストールします。説明に使用する画面はWindows XPのもので、OSにより表示されるメッセージが一部異なる場合がありますが、インストール手順は他のOSでも同じとなります。

1 付属のCD-ROMをパソコンのCD/DVD-ROMドライブにセットしてください。

2 以下のセットアップランチャーが起動するので、「カードリーダー用Windows xx」とかかれたアイコンを選択して、「セットアップの起動」ボタンをクリックしてください。

- 「カードリーダー用Windows xx」を選択
- 「セットアップの起動」をクリック

※Windows xxのxxの部分には、ご使用のOS名が表示されます。



3 「設定言語の選択」ウィンドウが表示されます。日本語が選択されている事を確認して「OK」ボタンをクリックしてください。



- 確認
- 2.クリック

4 インストール確認のウィンドウが起動しますので、「次へ」ボタンをクリックしてください。



「次へ」をクリック

5 自動的にドライバのインストールが行われ、以下のウィンドウが表示されます。「はい、今すぐコンピュータを再起動します」を選択して「完了」ボタンをクリックしてください。



- 「はい、今すぐ…」を選択
- 「完了」をクリック

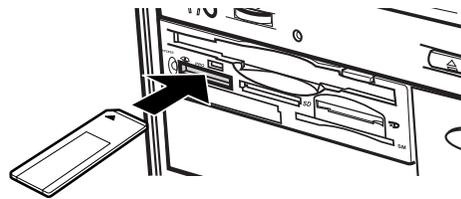
コンピュータが再起動したら、ドライバのインストールは完了です。

メディアのセットと取り出し（メモリーカード編）

■メモリスティック、メモリスティックPROのセット方法

メモリスティックをセットする場合には、接点（金メッキが施されている部分）がある面を下にして、右図のようにメモリスティック スロットに静かに差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので無理に力を加えないでください。メモリスティックが1cmほど飛び出した状態になります。

※メモリスティックを取り出す場合には、そのまま静かに引き抜いてください。いずれの場合にも、接点には触れないでください。

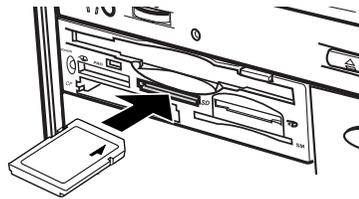


■SDメモリーカードのセット方法

SDメモリーカードをセットする場合は接点（金メッキが施されている部分）がある面を下にして、下図のようにSDメモリーカード スロットに静かに差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので無理に力を加えないで下さい。SDメモリーカードが7ミリ程飛び出した状態になります。

※SDメモリーカードを取り出す場合には、そのまま静かに引き抜いてください。いずれの場合にも接点には触れないで下さい。

※マルチメディアカードの場合も同様の手順でセット・取り出しを行います。

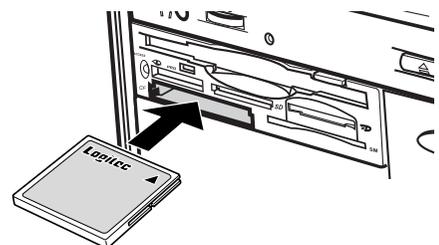


■コンパクトフラッシュカードのセット方法

コンパクトフラッシュ カードをセットする場合にはラベル面を上にしてコンパクトフラッシュ スロットに静かに差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので無理に力を加えないでください。カードが1cmほど飛び出した状態になります。（マイクロドライブも同様の手順でセットします。）

※カードを取り出す場合には、そのまま静かに引き抜いてください。いずれの場合にも、カードの接点に触れないように注意してください。

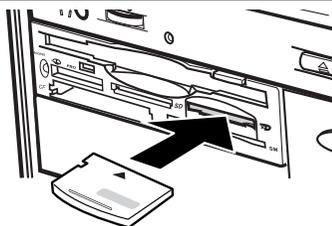
※本製品でマイクロドライブはその他のメモリーカードと同時に使用することはできません。マイクロドライブのみ本製品にセットしてください。



■xD-ピクチャーカードのセット方法

xD-ピクチャーカードをセットする場合は接点（金メッキが施されている部分）がある面を下にして、下図のようにxD-ピクチャーカード スロットに静かに差し込んでください。「カチツ」という感触があるまで奥へセットすると、xD-ピクチャーカードがスロットに固定されます（プッシュ・イン機能）。

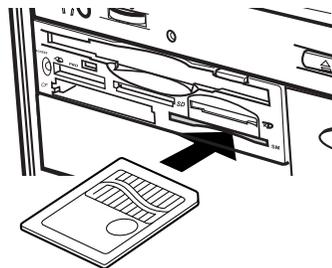
※xD-ピクチャーカードを取り外す場合は、カードがセットされている状態で、「カチツ」と感触があるまで再度押し込みます。xD-ピクチャーカードのロックが解除され、スロットから押し出されてきます。（プッシュ・イジェクト機能）



■スマートメディアのセット方法

スマートメディアカードをセットする場合には、カードの接点（金メッキが施されている部分）側を上にして、カードの切り欠きを奥に向けて、スマートメディア スロットに静かに差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので無理に力を加えないでください。カードが数ミリほど飛び出した状態になります。

※カードを取り出す場合には、そのまま静かに引き抜いてください。いずれの場合にも、カードの接点に触れないように注意してください。



・スマートメディアおよびxD-ピクチャーカードは別スロットですが、同一回路を共有しているため、同時に使用することはできないように、二重挿入防止ストッパがついています。片方のスロットにメディアが挿入されている場合は、無理に挿入しないでください。

■セットしたメモリーカードの取り出しについて

本製品にセットしたメディアを取り出す場合は、以下のような点にご注意ください。

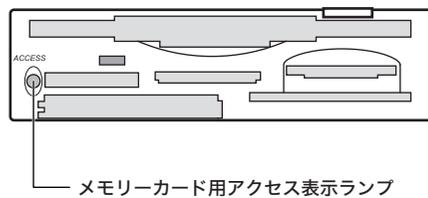
○取り出す前に、メディアに保存されたデータファイルなどが開かれていないことを確認してください。

○取り出す前に、アクセス表示ランプが「点滅」していないことを確認してください。

○パソコン本体がスリープ状態にあるときは、メディアの取り出しは行わないでください。

○上の点を確認後、マイコンピュータ上でセットしたメディアに対応する「リムーバブルディスク」のアイコンを右クリックして、表示されるメニューから「取り出し」を選択してください。

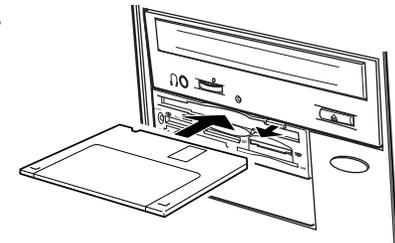
※メニューから「取り出し」を選択する部分は、一見無駄なようですが、ライトキャッシュをクリアするために必要です。これを行わないで取り外すと、データが失われる場合がありますので、必ず上記の手順で取り出してください。



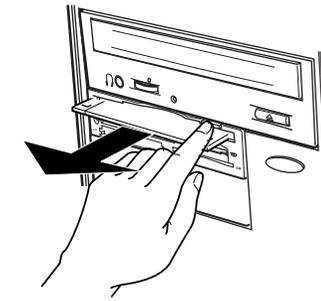
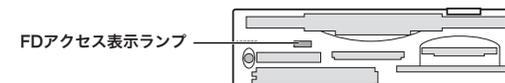
メディアのセットと取り出し（フロッピーディスク編）

■フロッピーディスクのセットと取り出しについて

本製品のフロッピーディスクドライブは、1.44MBフロッピーディスク、2DD（720KB/640KB）フロッピーディスクの読み書きを行うことができます。フロッピーディスクをセットする場合は、右図のような方向でフロッピーディスクドライブに挿入してください。正しくセットできると、イジェクトボタンが5mmほど突き出します。



フロッピーディスクを取り出したい場合は、FDアクセス表示ランプが点灯していないことを確認してから、イジェクトボタンを押してください。フロッピーディスクが排出されますので、静かに引き出してください。



メモリーカード使用上の注意

■メモリーカードをセットした状態でのWindows の起動について

本製品にメモリーカードをセットした状態で、コンピュータを起動または、再起動すると、セットしたメモリーカードを正常に認識しない場合やコンピュータが正しく起動しない場合があります。コンピュータを起動するときにはメモリーカードを取り外しておいてください。

■メディアのフォーマットについて

本製品にセットしたメディアのフォーマットをWindows上で行いたい場合は、「リムーバブルディスク」のアイコンを右クリックして、表示されるメニューから「フォーマット」を選択します。ただし、デジタルカメラなどで使用しているメディアをこの方法でフォーマットすると、デジタルカメラで認識できなくなる場合があります。

デジタルカメラ等で使用しているメディアのフォーマットは、必ずデジタルカメラ等で行ってください。

ハードウェア仕様

製品型番	LPS-YD8V08
●FDD部	
インターフェース	34Pins Standard
対応メディア	3.5型2HD FD（DOSフォーマット1.44MB）/3.5型2DD FD（DOSフォーマット720KB/640KB）
対応フォーマット	1.44MB（DOSフォーマット）/720KB（DOSフォーマット）/640KB（DOSフォーマット）
入力電圧	DC+5V（4Pins）
消費電流（MAX）	830mA
コネクタ形状	34ピンコネクタ
●メモリーカードリーダー部	
インターフェース	USB 2.0 High-Speed（従来のUSB 1.1にも対応）
搭載スロット	メモリスティック/メモリスティック PRO用 ×1 / SDメモリーカード/MMC用 ×1 / コンパクトフラッシュ/CF TypeII HDカード/マイクロドライブ用 ×1 / スマートメディア用 ×1 / xD-ピクチャーカード用 ×1
使用可能メモリーカード	メモリスティック/メモリスティック PRO/SDメモリーカード/MMC（マルチメディアカード）/ コンパクトフラッシュ（CompactFlash）/ CF TypeII HDカード / マイクロドライブ（microdrive）/ スマートメディア（SmartMedia）/ xD-ピクチャーカード
最大データ転送速度（I/F、理論値）	・USB High-Speed : 480Mbps / USB Full-Speed : 12Mbps
入力電圧	DC+5V（USBポートより供給）
消費電流（MAX）	500mA
コネクタ形状	USB シリーズA ×1
●共通仕様	
動作時環境条件	温度 : 10℃～35℃
	相対湿度 : 20%～80%（ただし、結露無きこと）
保管時環境条件	温度 : -10℃～50℃
	相対湿度 : 10%～90%
外形寸法（幅×高さ×奥行き）	101.6×25.4×154.5mm（突起部を除く）
質量	320g
設置方向	水平（FDD部が上側のみ、垂直）

取り扱い上のご注意

■本製品を正しく安全に使用するために

- ・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- ・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

■表示について

- ・この「安全上のご注意」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、付属の説明書類をお読みください。

 警告	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
 注意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

 警告	 注意
 <ul style="list-style-type: none">●接続時には電源コードを抜いてください。 本製品をパソコン本体に接続するときには、パソコン本体の電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてください。	 <ul style="list-style-type: none">●接続時、感電／火傷等に注意してください。<ul style="list-style-type: none">・パソコン本体内部には感電の危険性がある部分があります。感電には十分注意してください。・電源OFF直後のパソコン本体内部には、高温の部分（CPUなど）があります。火傷しないように注意してください。・パソコン本体内部の金属部分や基板の裏側に、不注意に触れるとケガをすることがありますので注意してください。
 <ul style="list-style-type: none">●内部に異物を入れないでください。 本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。 故障、感電、火災の原因となります。 ※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。	 <ul style="list-style-type: none">●静電対策をしてください。 本製品およびパソコン本体には、静電気に弱い部品が使用されています。静電気のたまりやすいカーペットの上などに置かないでください。 また、接続の前にパソコン本体の金属が露出している部分にふれて、体内の静電気を放電してから作業を行ってください。接続時、不要な部分には手を触れないでください。
 <ul style="list-style-type: none">●万一、異常が発生したとき。 本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。	 <ul style="list-style-type: none">●コネクタなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿入したりしないでください。 また、金属片のある場所に置かないでください。発煙や接触不良などにより故障の原因になります。
 <ul style="list-style-type: none">●分解／改造しないでください。 ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。 分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。	 <ul style="list-style-type: none">●対応メディア以外は装着しないでください。
 <ul style="list-style-type: none">●水場で使用しないでください 浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。	 <ul style="list-style-type: none">●高温・多湿の場所、ホコリの多い場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。 屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
 <ul style="list-style-type: none">●濡れた手で触らないでください。 本製品を濡れた手で触ると感電・故障の原因となります。	 <ul style="list-style-type: none">●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。
 <ul style="list-style-type: none">●本製品を小さなお子様の手の届く場所へ放置しないでください 機器を損傷する可能性があるだけでなく、お子様がケガをする危険があります。	 <ul style="list-style-type: none">●本体が汚れた場合は必ず電源を切ってから、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽くふいてください。（本体内に垂れ落ちるほど含ませないよう気をつけてください。）揮発性の薬品（ベンジン・シンナーなど）を用いますと、変形・変色の原因になる事があります。
	 <ul style="list-style-type: none">●本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。